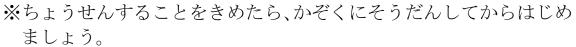
がくしゅうかだい(1年生)

【せいかつか】

<学習内容>「かぞく にこにこ 大さくせん」

- ◆「かぞく にこにこ 大さくせん」(きょうかしょ $98 \sim 101$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$) について、下にあるようなことをやってみよう。
- (1) きょうかしょ 98~101 ページをよんで、「かぞく にこにこ 大さくせん」をかんがえて、じっさい にちょうせんしてみよう。かぞくがにこにこに なるためにどんなことができるかな?



- ※じぶんで学校のよういをしたり、おへやをかたづけたりするなど、 じぶんのことをじぶんですることも、にこにこ大さくせんになるか もしれませんね。
- (2) ちょうせんしたかんそうを、「にこにこさくせんカード」にかきましょう。さくせんをしてみてわかったことや、かぞくがどうおもっているかもかけるといいですね。



※101 ページのまんぞくハシゴにかぞくをにこにこにできたぶんだけ、色をぬろう。

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ○生活科の次の課題は一か月後に出ますので、この課題は長い期間をかけてゆったりと取り 組んでください。
- ・この学習では、家族の生活について調べたり、家族の一員として何かできることをした りすることを大切にしています。家庭での生活は互いに支え合っていることが分かり、 自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりできるよう になることを目指しています。
- ・今回は、家族のためにできることを考え、取り組みます。料理やアイロンがけなど危険が 伴う役割を選んだ際は、より安全な取組を促すことが考えられます。家族と一緒にできる ことから挑戦する場合は、安全への配慮をお願いいたします。
- ・一度限りではなく継続した取組にすると、子どもは「上達した自分」や「続けることの大変さ」など様々なことに気付くことができます。
- ・取組を行った際には、「上手になってきたね」「疲れていたから助かったよ」などと感想を 伝えていただくと、子どもの達成感や満足感が高まります。また、「こんなにできるよう になったから、自分の服もたためるんじゃないかな」などと、お子さんが自分の役割に気 付くことができるように関わることも有効です。

☆にこにこさくせんカード☆

がつ にち ようび てんき

ねん くみ なまえ

さくせん

えをかくところ		
	7	

じをかくところ